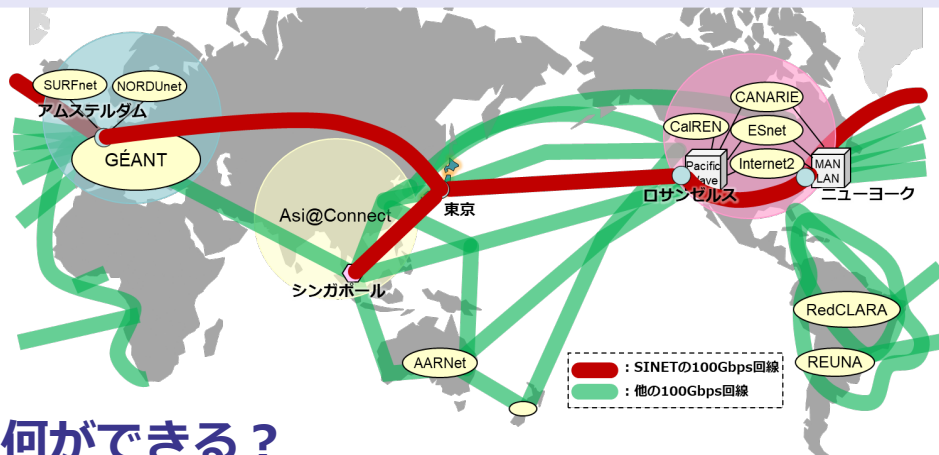


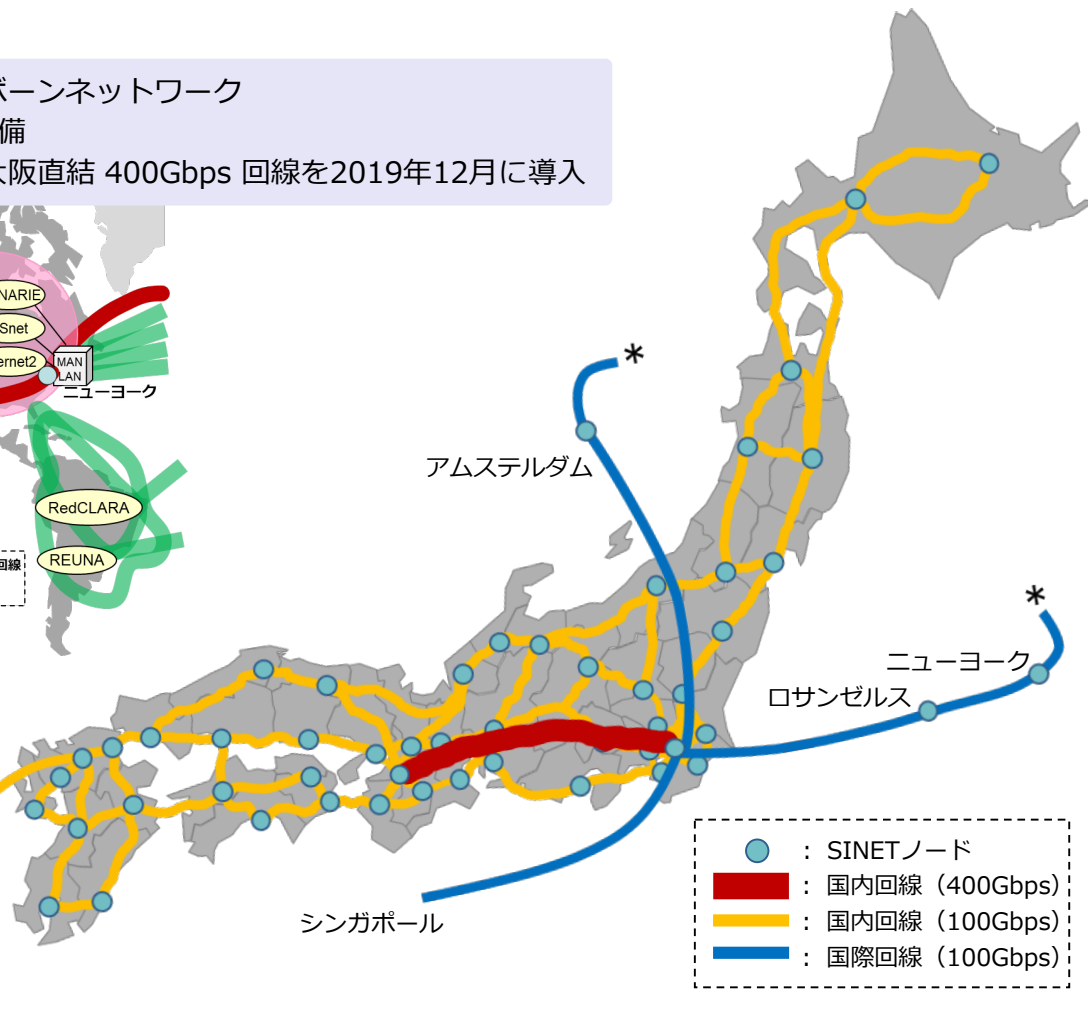
## どんなもの？

- ・日本全国の大学・研究機関等が接続する超高速のバックボーンネットワーク
- ・各都道府県に1つ以上のアクセスポイント（ノード）を整備
- ・全ての国内回線・国際回線を 100Gbps で構築、東京－大阪直結 400Gbps 回線を2019年12月に導入



## 何ができる？

- ・多様なサービスで研究・教育をサポート  
クラウド接続・VPNサービス活用で共同研究促進・  
キャンパスLAN高度化、モバイル網実証実験、etc
- ・大規模研究プロジェクトを支援  
Belle II・LHC・HPCI（スパコン連携）・核融合・  
測地VLBI・地震研究・はやぶさ2 他多数





## 学認クラウド導入支援サービス

大学・研究機関のクラウド導入・活用に関わる情報を提供  
<https://cloud.gakunin.jp/cas/>

クラウドサービスを、もっと選びやすく、もっと使いやすく。チェックリスト、個別相談、ワークショップ等を通じて、クラウドの導入・活用に関わる情報を整備・共有するサービスです。



## 学認クラウドゲートウェイサービス

教職員や学生が利用可能なサービスを一覧できるポータル機能を提供  
<https://cloud.gakunin.jp/cgw/>

研究教育に必要なクラウドサービスをワンストップでアクセスするためのポータル機能を提供。「学認」に参加しているサービスはシングルサインオンを活用し目的のページに直接到達させることも可能です。

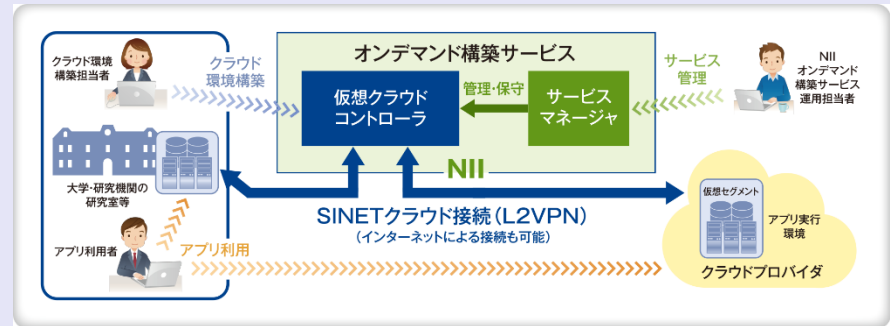
- 教職員、学生のメリット：  
使えるサービスが一覧でわかる。使いやすいように並び替え、追加可能。
- 大学・研究機関のメリット  
独自にポータルを準備する必要がない。法人契約しているサービス、利用を推奨するサービスに教職員、学生を誘導可能。



## 学認クラウドオンデマンド構築サービス

研究や教育のためのクラウド上のアプリ環境の構築や再構築を容易に  
<https://cloud.gakuin.jp/ocs/>

- 初期導入支援：機関とクラウドの安全な接続設定の技術相談やツールを提供。SINETのクラウド接続サービスに対応した高速・安全な接続をサポート。
- オンデマンド構築機能：テンプレートベースのアプリ環境構築サービスを提供。目的のアプリ環境のテンプレートを選択、実行することで構築可能。
- 情報共有：NIIやコミュニティがいくつかの著名なアプリ環境のテンプレートを提供。再利用して容易に目的のアプリ環境を構築。



国立情報学研究所 学術基盤推進部  
 学術基盤課 クラウド推進チーム  
<https://cloud.gakunin.jp/>

# ID 連携で学術環境の高度化を加速








**学認 GakuNin**  
学術認証フェデレーション



**GakuNin**

<https://www.gakunin.jp/>

学認では、これまで Web アプリケーションごとにあった ID とパスワードを一元的に管理する認証システムを構築することで、学内サービスのみならず、商用電子ジャーナル等も含めた認証のワンストップサービス化を実現します。

-  利用者の記憶する ID は 1 種類 統合認証
-  パスワード入力は 1 回のみ シングルサインオン
-  学内外からのアクセスが可能 リモートアクセス
-  必要なのは Web ブラウザのみ 別ソフトは不要
-  クライアント証明書認証や多要素認証にも対応可能 セキュリティレベルの一元管理

# ID 連携で学術環境の高度化を加速



## 電子証明書発行サービス

UPKI



<https://certs.nii.ac.jp/>

UPKI 電子証明書発行サービスは、高等教育および学術研究に供する情報環境基盤のセキュリティ水準向上を図るために、NII が実施する事業です。

- 🌸 サービス利用料金は、機関の規模と、証明書発行対象ドメイン数に応じた定額制です。
- 🌸 機関の担当者の操作で証明書を迅速に発行できます。枚数に制限はなし！
- 🌸 大規模アップデートを実施しました。

本サービスで発行できる証明書は、次の通りです。

- サーバ証明書
- クライアント証明書（個人認証用証明書、S/MIME 証明書）
- コード署名用証明書

# ID 連携で学術環境の高度化を加速



国際学術無線 LAN ローミング基盤

eduroam JP



<https://www.eduroam.jp/>

世界中 (90 の国・地域) の大学や研究機関を訪問した時に無線 LAN が無料で使える相互利用のサービスです。



加入 / 継続手続きについて

加入 / 変更 / 脱退申請は、eduroam JP 申請システムをご利用ください。☒

<https://office.eduroam.jp/>



認証連携 ID サービス

学認のアカウントを利用して、eduroam に接続するための ID が発行できます。ビジターアカウントの大量発行も可能！



eduroam CAT(Configuration Assistant Tool)

加入機関担当者が認証サーバごとにプロファイルを作成することで、ユーザ端末の接続設定を半自動化できます。